



VICTORINOX

006

My First Victorinox Multi Tools

vol.6 ハンガーモンキーをつくろう



VICTORINOX

ビクトリノックスのマルチツールは、今から130年ほど前、スイスの小さな村で生まれました。今回は、子ども用に開発された「ティンカー for KIDS」を使って、流木でハンガーモンキーをつくります。先生は、さとうのりゆきプロダクトデザイナーの佐藤謙行さんです。



木登りが
上手だね!



How To Make A Hanger Monkey

ハンガーモンキーをつくらう



用意するもの

- ティンカー for KIDS
- 流木
- 赤いペン
- 黒いペン
- ヨーヨー吊り



Y字型、への字型、トの字型…、ハンガーモンキーの姿をイメージしながら流木や枝を拾います。



流木のささくれやとげを、ラウンドティップ・ブレードでなめらかに削ります。



リーマーを使って（ネジを入れやすくするための）穴をあけます。



黒いペンで、顔に目・鼻・口を描きます。



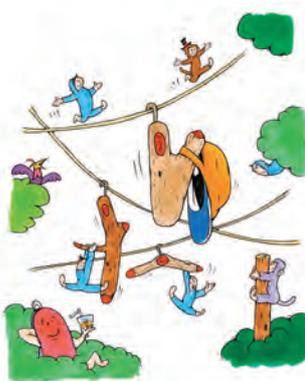
流木の端っこ削った顔の部分で、赤いペンで塗ります。



顔になる部分をラウンドティップ・ブレードで削ります。



穴にヨーヨー吊りをねじこんだら、完成！



point! ▶ 流木には細菌がついているので、煮沸してアク抜きをして、乾かしてから使います。顔をひょうたん型に削るとモンキーらしくなります。難しければ丸型でもOK。いろんな形の流木で、いろんなハンガーモンキーをつくってみましょう！

profile

佐藤謙行 / 1983年、青森県生まれ。工業デザイン事務所勤務を経て、現在は地元青森でプロダクトデザインを中心に、今あるものでできる工夫、技術としてのデザインを探求している。noriyukisato.tumblr.com

写真：福田真知子 イラスト：中垣ゆたか



VICTORINOX

スイスの小さな村で生まれたマルチツール

1884年、ドイツとフランスで刃物づくりの修業を積んだ創業者カール・エルズナーが、故郷スイスのイーバッハという小さな村で工房を開設したことから始まり、ビクトリノックスのマルチツールは生まれました。創業から1世紀以上、人々の日常生活をサポートするだけでなく、エベレスト、アマゾンやスペースシャトルの船内など、さまざまなアドベンチャーの現場にも立ち会っています。

VICTORINOX for KIDS

先端が丸くなったナイフを搭載したマルチツール「ティンカー for KIDS」は、子どもが初めてもつ1本として推奨しています。その「ティンカー for KIDS」と、ナイフを使った工作を提案する「脳育工作キット」をセットにした「ビクトリノックス脳育工作BOXセット」。ナイフの正しい使いかたを学べる教本も同梱され、ナイフ経験に自信のない保護者の方でも、子どもと一緒に楽しむことができるセットです。



ティンカー for KIDS (単品)
¥2,800 (税抜)



脳育工作BOXセット
ひのきのおやこぼし
¥3,800 (税抜)



脳育工作BOXセット
ひのきのたんぼ
¥3,800 (税抜)

【お問い合わせ】 ビクトリノックス・ジャパン株式会社 ☎ 03-3796-0951
www.victorinox.com/jp